「調査書」の記入について

東京学館新潟高等学校

(1)「受験番号」の欄

高等学校において記入する。

(2)「志願者氏名」の欄

生徒指導要録どおりに志願者の氏名を記入する。ただし、特別な事情により通称を記入する場合は、事前に本校校長に連絡をすること。

(3)「性別」の欄

男又は女と記入する。

(4)「生年月日」の欄

生年月日の元号が昭和の場合は、平成を═══線で消して、昭和と書き改めること。

(5)「卒業年月」の欄

卒業又は卒業見込の年月を記入する。なお、卒業の元号が平成の場合は、令和を ═══ 線で消して、平成と書き改めること。「卒業　卒業見込」については、該当するものを⬭で囲む。

(6)「各教科の学習の記録」の欄

ア　「評定」の１、２年生の欄には、生徒指導要録の各教科の５段階評定を転記する。３年の欄には、調査書作成時までの評定を、絶対評価による５段階評定で記入する。ただし、不登校、特別支援学級等への在籍等により、所定の欄に評定を記入することができない教科がある場合は、該当欄に斜線を引き、☆の欄にその理由を記載する。その場合、副申書（様式自由）を添付することができる。※欄は空欄のままとする。

イ　外国の学校からの編入学等により、履修しなかった教科がある場合には、該当欄に斜線を引き、☆の欄にその理由を記載する。その場合、副申書（様式自由）を添付することができる。

(7)「校長氏名」等

調査書作成年月日、学校名、校長氏名を記入する。

(8)「記載者氏名」の欄

記載者の氏名を記入する。

(9) 令和元年度（令和２年３月卒業）以前の卒業生の調査書について

「各教科の学習の記録」の欄には、斜線を引き、☆の欄に「生徒指導要録の指導に関する記録の保存期間を経過しているため、これに関する項目を記入することができない」旨を記入すること。